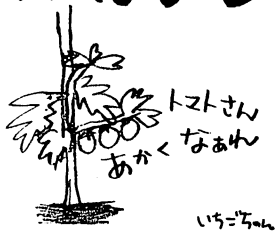
はるっこだより

病児保育所 はるっこ
2015 夏号

2015.7.13
七飯町本町6丁目7-42
はるこどもクリニック隣
はるっこTEL:0138-65-1500



北海道ののびのびわくわく解放感あふれる季節がやってきました☀
先日、はるっこ利用予約の電話を受けとり、思わず「みなさんお元気ですかぁ?!」・・・あれ?なんかへんだね。
みなさん 元気で楽しい夏を♪

はるっこある日のスナップ ～日常のひとこまをお伝えします♪

「またいきたい」 6歳Aくん

初めてのはるっこ利用から1年半・・・。
あの日からずっとはるっこに「またいきたい」と楽しみにしていたAくん。まちにまったはるっこの日となりました。

そんなふうに思ってもらえるのはなんて嬉しいことでしょう。はるっこは3歳半になりました。乳歯抜けに会う子の成長振りにおどろき、これからの成長も楽しみにできる。はるっこはそんな場所になりつつあります♪

「こういう遊ぶところなんだ」

初めてはるっこ利用の5歳Bくん
お昼寝前にポツリと・・・
「こういう遊ぶところなんだ!
朝は(お母さんに)ヤダヤダって言ったけど おもしろかった♪」

「かんぱい」

初対面の4歳Cくんと1歳Dくん。保育士と3人で朝の乾杯をしました。
「はるっこへようこそ!かんぱーい」
と、保育士はCくんDくん
そんぞんと乾杯をしました。
すると、そのあと、CくんとDくんは向きを変え、向かいあって、お互い少しはにかみながらかんぱいをしました。

ありさん

夏になってありさんが時々はるっこの部屋に入ってくることがあります。5歳Eさんは「ありさんをおどろかそう!」と折り紙でパクパク人形を作り、変な顔の絵を描いてありさんが出そうなところにはりました。そしてこんどはありさんをよく見つけられるように折り紙でメガネもつくって「よし、出発だぁー!」
ありさん探しの探険のはじまりはじまりぃ♪

おともだち

3歳Fさん もくもくとシナレはりをしながら・・・
Fさん「Fちゃんねぇ~寝るときはオムツなの」
保育士「へぇ~、そうなんだ」
Fさん「オムツする?」
保育士「・・・お姉さんパンツ!」
Fさん「お姉さんパンツなのぉ?!」
ふたりはおともだちなんだね♪

いらっしゃいませ

9歳Gさんは朝からケーキ屋さんの開店準備に大忙し。折り紙でカップケーキを作り、看板もメニューも作り、一日がかりでいよいよ開店!すると・・・
来るは来るは次々にお客さん。クリニックのスタッフが、もちろんはるせんせいも、ひとりずつ順番にケーキを食べに来てくれました。そして、お客さんにはGさんからカードも手渡されました。

○○さま
このカードをもっていれば
カメとイニコのおせわができます

はるっこ畑の話し

はるっこを作るとき、子どもの頃から「北海道で農業をしたい!」と言っていた私は、庭に畑もつくってもらいました。「やりたい!」「楽しい!」から♪です。
先日、「どうして畑をつくったのか、もっと詳しく聞かせて」と言われ、私は考えました。気持ちを言葉にするのって難しいけれど、あえて言葉にするならば小さな種から世話をし、育つ過程を喜び生命を頂く、その喜びを感じたい。子どもの時に感じたことが種になって、育っていくことってありませんか?はるっこ畑がそのきっかけのひとつになれたら嬉しいです。今、クリニック診療後、はり紙を見て親子で畑に来てくれます。親子で一緒に収穫したものが、その晩食卓に上る。おとなも子どもも幸せになる。そのひとつのきっかけにはるっこ畑があったら私たちも幸せです。

ご意見、ご感想、スタッフまで♡♡♡